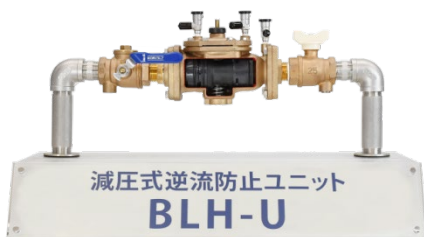


低圧損減圧式逆流防止器 BLH-U プレスリリースについてのご報告

2019年11月18日（水）、信州 TLO 様をコーディネーター役に、松本市 様、信州大学工学部 様、
 (株)日邦バルブ による（産学官連携）共同記者会見が開催されました。（信州大学工学部：長野市）



当日展示したもの
BLH-U 展示見本
(カット見本)

記者会見後には、個別の取材もしていただきました。

当社では、地域社会に貢献していけるよう、今後も産学官連携に積極的に取り組んでいきます。

水 道 產 業 新 聞

2019年(令和元年)12月19日(木曜日) G週二回月・木曜日発行

産官学連携で逆流防止を

日邦バルブ
信州大・松本市と成果報告

日邦ハルフ(菅原博・社長)は信州大学で、同工学学部との共同研究を受けて開発した新型逆

「低圧損減圧式逆流防止ユニット(BLH-U)」開発の経緯などを紹介

圧により逃し弁を制御する安全機構のため、初動の圧力損失が高い上に、流量が増えるに従い、圧力損失が増加していく。そこで、同社では、安全

性はそのままに、圧力損失の低減化に向け、同大学と共同研究を行い、流体力学の原理を利用した「ディフューザ効果」「ベンチューリ効果」による、圧力損失低減機構を実現。「低圧損減板式逆流防止ユニット(BLH-U)」を開発した。BLH-Uでは、流量が増

えるに従って圧力損失が低下していく。従来品に対しての低減率は最大約65%に達している。

減圧式逆流防止器の更なる低圧損化ができれば、直結直圧給水方式でも圧力条件面で適用可能となる地域や建物の範囲が広がるとともに、ポンプへの適応についても、

電力消費の低減に寄与できることから、より安全な逆流防止の範囲の拡大につながることに期待されている。

同社では昨年2月に青銅製品として商品化しているが、令和2年度には口径75^{mm}を含めたステンレス製品を商品化する予定。

2019.12.19 付 掲載記事
(水道産業新聞社様 提供)